

令和元年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.		6-	9
事業名	消防事務委託事業			会計	目
				一般	9
施策	1	安全・安心なまち	課名	環境防災課	
	1-1	安全・安心のまちをつくる	係名	危機管理室	
	1-1-1	消防・防災対策の充実			
主要施策	④常備消防・救急体制の充実				

① 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民	目的 (対象がどのような状態になっているか)	消防力を強化し、住民の生命、財産を火災から保護する。
事業内容	消防力を強化し、住民の生命、財産を火災から保護する。 消防にかかる桑名市への事務委託経費である。			

② 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		平成29年度	平成30年度	令和元年度	単位	目標方向	令和2年度 (目標)	
	1								
	2								
	3								
	4								
	5								
			平成30年度 (決算)		令和元年度 (決算)	令和2年度 (予算)			
全体事業費 (千円) A+B			350,434		347,334	401,578			
財源内訳	直接事業費 A		350,434		345,546	399,790			
	うち一般財源		324,734		334,346	348,290			
人件費 (千円) B			0		1,788	1,788			
内訳	一般職員 (人・千円)				0	0.26	1,716	0.26	1,716
	臨時職員 (人・千円)				0	0.04	72	0.04	72

③ 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性は高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		町関与の必要性	A 町が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

①R1年度の改善計画		③取組の課題	消防署としては狭い敷地の拡充や、消防署建屋の老朽化に伴う改修が必要。また、救急自動車など配備車両の定期的な更新が必要。
②R1年度に実施した取り組み	東員消防署配備の指令車・クレーン付積載車の更新	④今後の改善計画	令和2年度水槽付消防ポンプ自動車更新予定